

# 伊勢・三河湾貧酸素情報 (R5-15号)

令和5年10月5日  
愛知県水産試験場 漁場環境研究部

令和5年10月2日に伊勢湾、3、4日に三河湾において貧酸素水塊の調査を実施しました。その結果は以下のとおりです。

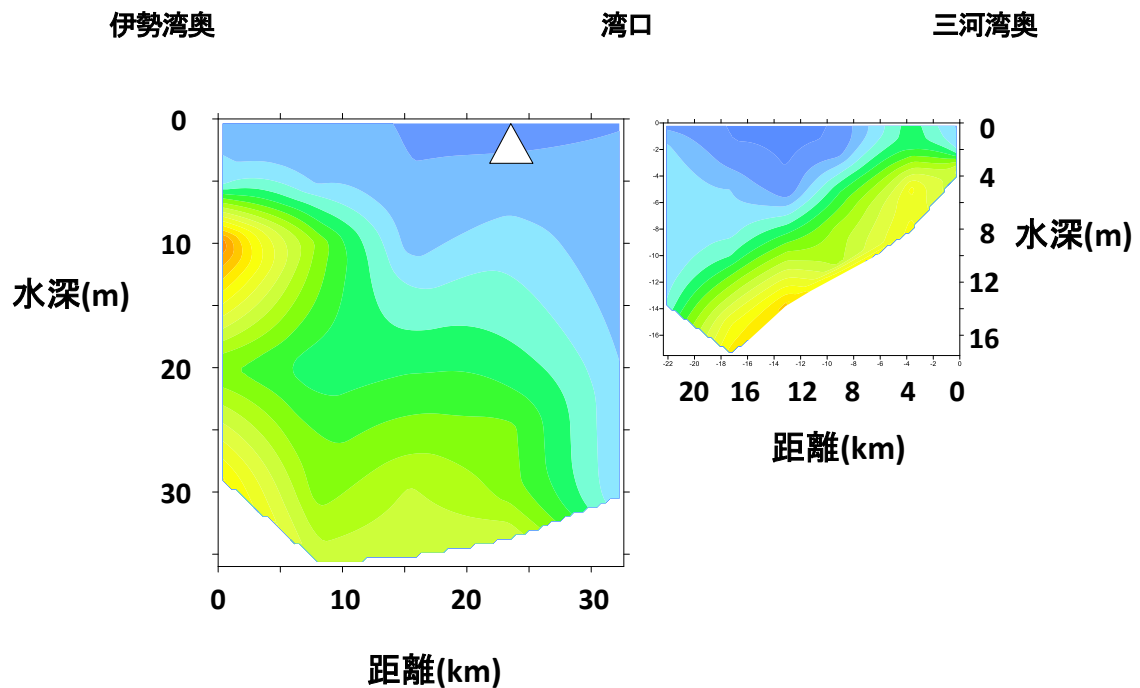
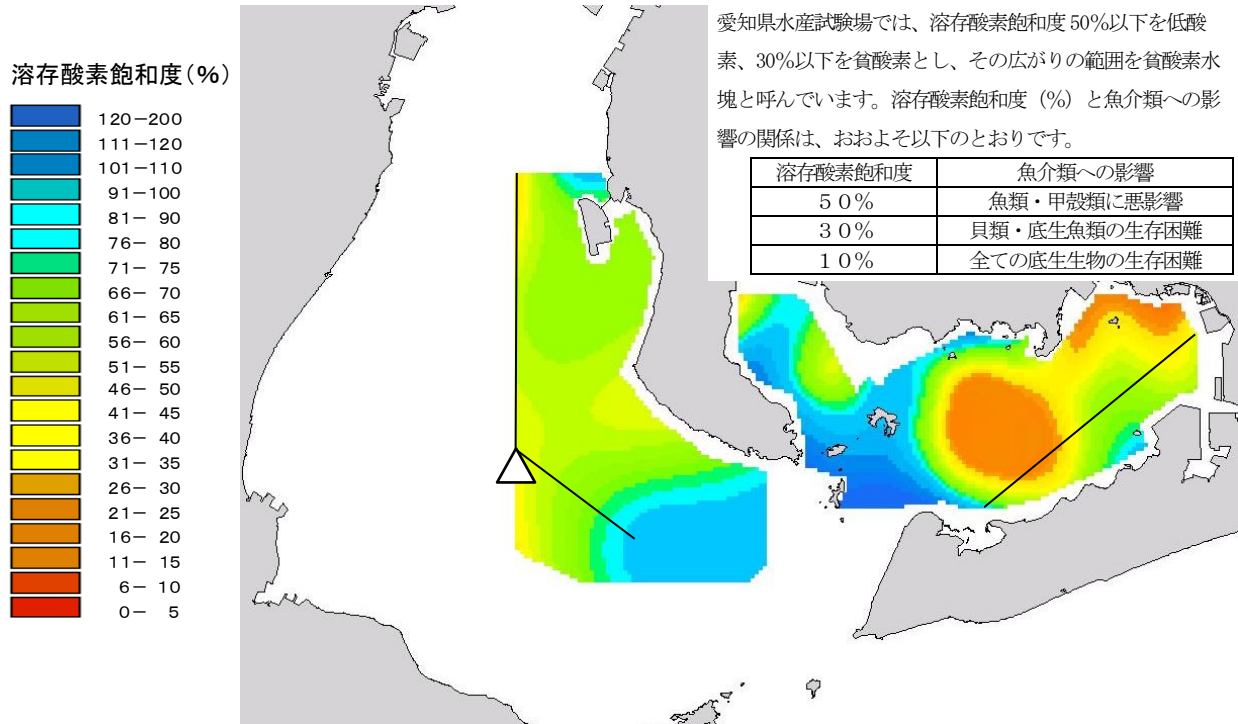


図1 伊勢湾(10月2日)三河湾(10月3、4日)底層の溶存酸素飽和度の分布(上図)及び上図直線部分の鉛直分布(下図)(愛知県「へいわ」調査)

## 伊勢湾

10月2日の調査結果を図1に示しました。底層では貧酸素水塊は確認されませんでした。

気温の低下に伴い、密度躍層が解消され始めており、今後は鉛直混合が進むことで貧酸素水塊が大規模に発達する可能性は低いと考えられます。

表1 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	25.1~25.9	28.9~32.3
底層	23.0~25.7	30.9~33.9

## 三河湾

10月3、4日の調査結果を図1に示しました。渥美湾の湾中央部及び湾奥部で貧酸素水塊が確認されました。9月29日、10月2日に強風による苦潮の発生により、貧酸素水塊が一部解消したと考えられます。今後は気温の低下により密度躍層が解消され、貧酸素水塊は縮小していくと考えられます。

一方で、いまだ貧酸素水塊が見られるため、強風による苦潮の発生に注意が必要です。

表2 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	24.0~26.3	16.1~31.1
底層	24.7~26.7	29.9~32.3

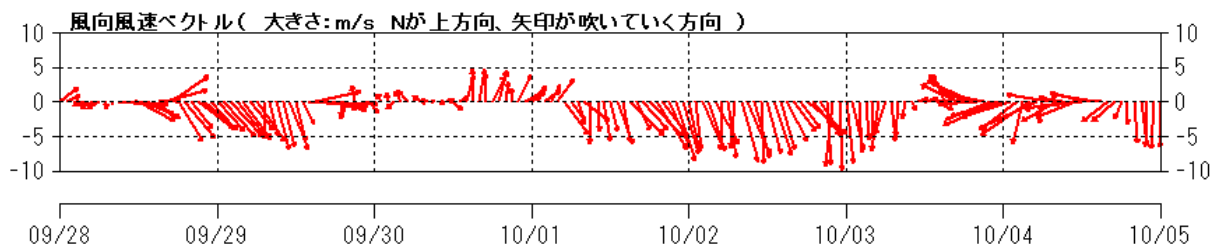
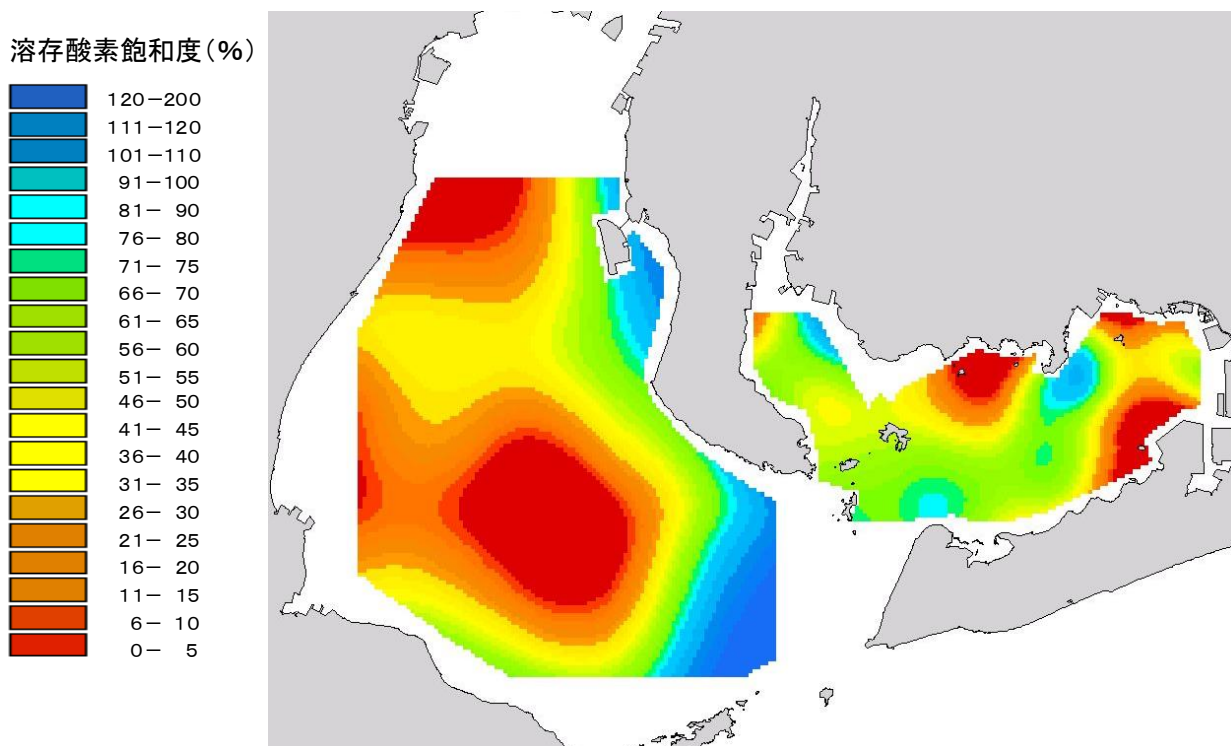


図2 風向風速の経時変化 (三河湾海況自動観測ブイ 1号ブイ)

## 参考

前回調査時の両湾底層の溶存酸素状況



令和5年9月21-22日 (伊勢湾)、9月25日 (三河湾)